

尿検査

入学式から一週間たった週明け、全校の欠席者が30人を超える状況がありました。欠席理由は様々ですが、頭痛を主とした体調不良が多かったようです。春休みの生活リズムから、学校生活のリズムへの切り替えと、新学期の緊張感、そして気候の変化等が体調に影響しているのではないかと思います。

先週末から6時間授業も始まっていますが、また来週からは5時間授業になったりと、体をうまくコントロールしていく必要があります。その日の疲れを翌日に持ち越さないように、早寝を心がけましょう。

健康診断が続きます。



保護者の皆様、たくさんの保健関係書類の提出、ありがとうございました。
「健康管理カード」に記入していただいた内容および記入されていなかったところにつきましては、個人面談等の際にお伺いさせていただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

「相談力」も大切な“力”です

悩みがあったり、落ち込んだり、気分がモヤモヤするとき、どうしていますか？自分で解決法を考えついたり、自分なりの方法でモヤモヤを解消できればOK！でももし、いつまでもクヨクヨ考えたり、落ち込みから抜け出せないときは「相談力」を発揮してはどうでしょう？

どう相談したらいいかわからないときは

話しかけやすい人は誰ですか？親身に聞いてくれる人がきっといるはず。切り出しにくいときは、なんでもない話から始めるといいかもしれません。

これからいろいろな経験を積み重ねていく

みなさんには、「相談力」も大切に育ててほしい“力”です。保健室も「相談力」のお手伝いをします！

どうしておしつこの検査をするの？

おしつこのもとを作っている「腎臓」は、私たちの体にとって大切な役割をしている臓器です。でも、腎臓が病気になっても「痛い」「かゆい」などの症状は出ません。何も感じないので病気を見過ごしてしまうかもしれないのです。

だから、おしつこの検査はとても大切。正しい方法でおしつこをとって、腎臓に異常がないか調べましょう。

●検査の前日はビタミンCが入ったジュースや栄養剤などは控える。

●朝起きてすぐのおしつこをとる。

●少しだけおしつこを出してから、中間のおしつこをとる。

一次検査 4月21日(木)、22日(金)

登校したら、教室で提出します。

提出箱の自分の名簿番号のところに入れて、名表にチェックします。

二次検査 5月10日(火)、11日(水)

一次検査で未提出の人(欠席や体の都合で出せなかった)、

一次検査で異常があった人に、お知らせします。

尿のとり方

朝起きて一番のおしつこをとります

最初に少し出してから、途中の尿を容器にとってください



→ 正しく検査できないことがあります

☆ ほぼ毎回、お昼や放課後になって提出忘れに気づく人があります。登校したらすぐに出しましょう。



学校の管理下とは?

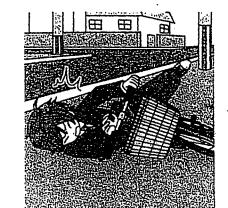
授業中、運動会、遠足、部活動、修学旅行、林間学校、水泳指導、休み時間、登下校中など



授業中や課外指導でのケガ



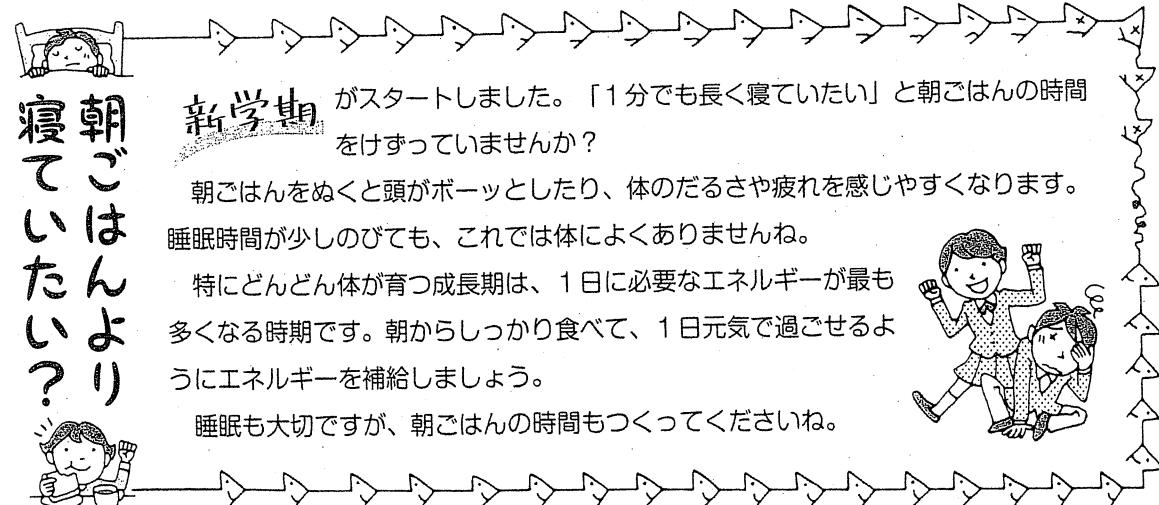
休み時間や放課後のケガ



通学中のケガ



部活動中のケガ



寝朝ごはんより新学期

がスタートしました。「1分でも長く寝ていたい」と朝ごはんの時間をけずつていませんか?

朝ごはんをぬくと頭がボーッとしたり、体のだるさや疲れを感じやすくなります。

睡眠時間が少しのびても、これでは体によくありませんね。

特にどんどん体が育つ成長期は、1日に必要なエネルギーが最も多くなる時期です。朝からしっかり食べて、1日元気で過ごせるようにエネルギーを補給しましょう。

睡眠も大切ですが、朝ごはんの時間もつくってくださいね。



朝起きたら、水分をとる習慣をつけましょう!

災害共済給付制度

その症状、体調不良のサインかも!?

朝の健康チェック

顔・表情	顔色が悪い、ぼんやりしている
鼻	鼻水、鼻づまりがある
のど	赤くなっている、咳が出る
皮ふ	腫れている、ジュクジュクしている
尿・便	回数が多い、においや色が違う
食欲	普段より食べる量が少ない、吐く
睡眠	夜中に何度も起きる、目覚めが悪い



また、すぐに受診したり
お休みするほどではない場合も、気になることがあれば知させてくださいね。

なにも飲まなくても、
おしっこが出るのはなぜ?

それは、ほとんどの食べ物の中に、水分がたくさんふくまれているからです。ご飯だと約70%、大根やキュウリなどの多くの野菜は90%以上、ウインナーでも約50%が水分だそうです。

これらの食べ物が胃・小腸とゆっくり進むうちに水分は体に吸収されます。吸収された水分は血液に溶けて腎臓に運ばれ、体に不要な物だけこしとられます。

こうして残った不要な物と余分な水分が一緒になったものがおしっこです。だから飲み物を飲まなくても、おしっこはけっこう出るのです。

でも体が正常に働くためには、食べ物とは別に毎日約1.5Lの水分が必要です。

水分の補給は忘れずに

カラダの中からも花粉症対策をマスクやメガネで予防するだけではなく、カラダの中からも対策を



これらは免疫やホルモン、自律神経などのバランスを崩すので、カラダのいろいろなところに悪影響があり、花粉症悪化の原因になります。

そこで、カラダへ大きな負担にならない程度の、ちょっとした運動を継続するといいですよ。

適度に疲れたカラダは快適な睡眠のもと。同時にストレスや運動不足も解消できます。



水筒か冷水機で飲めるカップなどを持ってきましょう。

部活や体育授業などには、汗ふきタオルも準備しましょう!